

令和6年度 第3回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年11月11日（月） 14時00分～15時40分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 日置宇津広 佐藤眞悟 佐藤和彦 木村裕子 山中千恵子
徳増祐志 山本真哉 後藤いづみ 日置 覚 荻 靖義 宮本優子
- 4 欠席委員 徳田義盛
- 5 学 校 石田直美（校長） 今田和幸（教頭） 横山勝之（教頭）
中嶋恵美（主幹教諭） 福島都代（教務主任） 池野由穂（教諭）
古橋美樹（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 古橋美樹（CSディレクター）
- 8 議長の選出 議長の選出については、第1回の会議にて会長から今年度は徳増委員を
推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認している。
- 9 協議事項
（1）児童生徒の学びについて
（2）学校運営に必要な支援について
- 10 会議記録

司会の中嶋より 委員総数12人のうち11人の出席があり、過半数に達しているため
会議が成立している旨の報告があった。

（1）児童生徒の学びについて

議長の指示により、大運動会については大運動会実行委員長、応援部長インタビ
ュー映像、発達支援学級の実践についてはプチダンスフェスティバルの映像を見な
がら中嶋より説明があった。

庄内未来研究所の活動について池野教諭より資料2に沿って説明があり、2年目
ということで昨年度より活動は進んでいる。校内だけではなく何かの形で地域に還
元できるように来年度は考えていきたいとの発言があった。

全国学力・学習状況調査について中嶋より、資料3、4に沿って説明があった。

中嶋より子供たちが友達関係に自信をもつことができるように、子供たちの友達
関係についての ①現状について ②解決策について 本日参観いただいた昼休み（ア
クティブマンデー）の子供たちの様子や地域等の子供たちの様子から御意見をいた
だきたいとの発言を受け、委員より次のような発言があった。

① 現状について

昼休みに遊んでいる様子は楽しそうだったが、アンケートで満足度が低いということとはどこか満足できていないのか。放課後にもっと遊びたいのか。子供たちが満足できる友達関係とは何を指しているのかアンケートではよくわからない。

(山本委員)

昔と比べて、放課後に帰ってから集まって遊ぶということが少なくなっている。

(荻委員)

歩きで帰る子は下校時に遊びながら帰っている。(佐藤真委員)

子供たちが群れて遊ぶのは学校くらいになってきている。放課後は習い事等で集まらない。(木村委員)

友達という概念や感覚、コミュニケーションの取り方が変わってきている。

(日置覚委員)

地域柄、家が遠いので下校後集まるのはなかなかできにくい。(徳増委員)

② 解決策について

学校で友達同士での活動を通して、遊びとは違うが友達とのかかわりができる。アクティブマンデー等、学校できっかけを作り、自信がもてるきっかけになれば良い。

(荻委員)

未来研究所のように好きなことを好きな者同士が集まって、学年関係なく協力して行うのは良い。仲間からの刺激で学ぶことは多いと思う。群れというのは子供たちの成長につながる。学校や地域で群れの間を作っていけばよい。(佐藤和委員)

自信をもつことで人との関わりをうまくできるのでは。けんかしながらも、お互いの存在を認め合っていけると良い。(宮本委員)

現在問題がおきていないのであれば今の活動で問題はない。(日置覚委員)

学校でのつながりを大事にしていったら良いのでは。(徳増委員)

アンケート結果が気になるようであれば、どうして自信がもてないのかまで理由を聞くべきだと思う。(日置宇委員)

(2) 学校運営に必要な支援について

校長より休日の部活動の地域移行について現状と今後の課題についての説明があった。

11 その他の報告・連絡事項等

中嶋より、「花いっぱい大作戦」のおしらせ(資料5)と活動報告「花と緑のコンクール学校の部 最優秀賞受賞」、学校運営協議会自己評価表について説明があった。

次回会議は令和7年2月17日(月)14時から会議室で開催